



地域金融機関と協調し、エレベーターガイドレールを生産する  
鳴島工業株式会社に対し、総額9億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（大森支店）は、鳴島工業株式会社（本社：東京都大田区、代表者：鳴島 清恵）に対し、総額9億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、さわやか信金、阿波銀行、日本政策金融公庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、エレベーターの中核部品であるガイドレールや、カゴや床などのエレベーター構造体の製造を手掛けています。加工から組立まで手掛け、最新の全自動加工機ラインを保有し低速用から超高速用エレベーターまで柔軟に対応できる点が特長です。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、大型エレベーターガイドレール製造設備について合理化投資を行うことで、経営基盤強化に取り組みます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、設備投資による生産性の向上が必要と判断し、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	9億円（コミットメント型タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金 3億円
参加金融機関	さわやか信金、阿波銀行、日本政策金融公庫 合計6億円
契約締結日	2024年8月21日

【鳴島工業株式会社の概要】

所在地	東京都大田区西糀谷 3-35-12	資本金	3,000万円
代表者	鳴島 清恵	従業員数	94名（2024年2月現在）
業 種	金属製品製造ほか	設 立	1953年5月